

# 優 秀 賞

## 【小・中学生の部】 姫路市立安富中学校

### 安富町花あじさい復活プロジェクト

(兵庫県)

30 年前には安富町は梅雨の時期になると「ホテルとあじさいの町」として観光客でにぎわっていたそうです。シカの食害が原因で町のシンボルが危機に瀕していることを知った生徒有志が「愛する故郷のためになにかできることないか」と安富地域貢献チームを立ち上げ、生徒の活動が地域を動かし「あじさいクラブ」が誕生しました。

町のシンボルを復活させるため、植物の専門家や農業振興センターの協力であじさいの植生や挿し木について学習し、学んだ技術を生かして挿し木苗800ポットを安志加茂神社内にある「あじさいの里」に植栽しています。あじさい花壇にはシカの食害対策として有効といわれるハーブ類を混植し実証実験を行っています。植栽時には、地域の方をはじめ、企業、行政等多様な方に参加していただくことで地域活性化へつなげ、まちづくりのイメージ共有を図っています。現在は成果が現れ、あじさいのある風景を取り戻しつつあります。

そのほか、あじさいを活用したワークショップの実施やノベルティの開発、あじさい苗やドライフラワーのプレゼントを行い、地域のウェルビーイングにも貢献しています。

また、地域の味彩フェスに出展し、あじさいの魅力の情報発信・地域課題の解決に取り組んでいます。大阪万博 EXPO2025 共創チャレンジにも登録し、「輝く未来社会のデザイン」の実現と「学校・地域・PTA・企業・行政との協働・共創」のモデルを目指し、生徒の作成した PR 動画が EXPO ビジョンで流れる映像コンテンツとして全国の教育機関の中で唯一採用され、活動を世界に向けて発信しました。

さらに、プロジェクトに賛同する企業と連携するようになり海洋残滓由来の肥料を提供して頂き、林田川水系における「山と海とのサーキュラーエコノミー」として循環型プロジェクトに発展してきています。

これらの活動を通し、生徒の SDGs に対する意識が高まりアルミ缶のリサイクルやペットボトルキャップ回収にも取り組み始めました。中学生が中心に取り組むことで、地域資源・伝統文化の伝承、郷土愛を育て将来のリーダー育成につなげています。あじさいが定着し、地域の魅力のひとつとなるよう、活動を広げていきたいです。



西兵庫信用金庫さんにあじさいを贈呈。  
玄関に植栽しました



エコリングさんに兵庫県  
の「あじさい七段花」を贈呈。  
エコリングさんからはリユース  
花瓶のプレゼント



あじさいの植栽を終え、安志加茂神社の前で  
プロジェクト参加者全員で記念撮影



プロジェクトの支援企業  
タキロンシーアイ安富工場さん  
にあじさいのドライフラワーを贈呈



地域のイベント味彩フェスに出展。  
「あじさいの押し花を活用したブッ  
クメーカーづくり」のワークショップ



約1年半かけて育てたあじさいを  
「あじさいの里」にプロジェクト参加者  
と植栽しているところ